




STEP PROJECT

Tradition	児童文化財	こどもの発達を知り、各発達段階に応じた絵本や読み聞かせの方法の研究。絵本制作を行う。
		【探究活動等アドバイザーからの御意見や御感想 など】 今回、『探究活動等アドバイザー』として、自身の保育現場での経験や知識を基に講義やグループワークを行わせていただきました。その中で、学生さんと対話をし、保育について一緒に考えることができたことは、私自身にとっても多くの気づきや学びを得ることができた貴重な時間となりました。 高校に入る前から保育に興味関心を持って進路選択した学生さんたちは学ぶ意欲も高く、保育について活発に議論ができたことを嬉しく思っています。このように高校生の時から専門的な知識や様々な現場で働く方と交流ができる機会は学生さんにとっても良い経験になったのではないかと感じることができました。 今後、完成した絵本を子どもに披露する場などを設け、実際に子どもたちの反応を体験してもらえると嬉しいです。子どもたちの喜ぶ顔や驚く表情など、様々な反応は新たなアイデアや学びにつながる大切な経験になると思います。保育の楽しさ・奥深さに沢山触れてステキな保育者になって欲しいと願っております。
探究活動等アドバイザー（保育・栄養科）： 青木 隆男 様 保育士、社会福祉士、保育士養成校 教員（御所属 令和4年9月26日現在）		
		【参加生徒からの感想 など】 ありがとうございました 授業を受けて、子供の接し方などを学ぶことができました。将来保育の現場に出た時に活かしていきたいと思います。 本当にありがとうございました。 私たちのために先生方の経験談やそこで感じたことなど話して頂きすごく勉強になりました。ここで学んだことを活かして、本当にその状況になった時上手く対応できるように頑張りたいです。
第1回 来校(対面) 9月26日(月)	【オリエンテーション】 ① 自己紹介（経歴、保育所・児童館について） ② 研究テーマの説明（保育現場での絵本の活用方法について） ③ 日誌の記入 ④ 次回の予告（次回内容：絵本のサイズについて）	
第2回 来校(対面) 10月17日(月)	① 研究のテーマ決定への助言（使用目的に合わせた絵本サイズの選び方） ② 学生対応（質問・疑問などに随時対応する） ③ 日誌の記入 ④ 次回の予告（次回内容：絵本を展示する環境設定について）	
第3回 来校(対面) 10月24日(月)	① 研究計画の立案について助言（絵本を展示する環境設定について） ② 学生対応（質問・疑問などに随時対応する） ③ 日誌の記入 ④ 次回の授業に向けての助言	
成果発表 令和5(2023)年2月27日(月) 大視聴覚教室		